

2024年2月13日

各 位

会 社 名 富士レビオ・ホールディングス株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 石川 剛生

Abbott の全自動化学発光免疫測定装置向けの NfL 測定用研究用試薬開発に関する提携について

当社の完全子会社である Fujirebio Diagnostics, Inc. (President & CEO : Monte Wiltse、所在地 : 米国ペンシルバニア州マルバーン) と Abbott Laboratories (Chairman & CEO : Robert B. Ford、本社 : 米国イリノイ州アボットパーク、以下「Abbott」) は、このたび、NfL (ニューロフィラメント軽鎖) を測定する研究用試薬の開発で提携する旨の契約を締結しましたのでお知らせします。

NfL は、アルツハイマー病、多発性硬化症、外傷性脳損傷などの疾患の活動性や進行度、予後および治療の有効性についてのモニタリングのための有望なバイオマーカーとして現在研究が進められています。本契約に基づき、当社はその子会社を通じ、Abbott の委託を受けて Abbott の全自動化学発光免疫測定装置 Alinity i 向けの NfL 測定用研究用試薬を開発し、2025 年までの上市をめざします。

当社は、当社が開発する臨床検査薬のグローバル市場での実用化・普及をめざし、成長に向けた取り組みをさらに加速させてまいります。

以上

<Abbott について>

Abbott は、人々が人生のあらゆるステージにおいて最高の人生を送ることができるようサポートするグローバルヘルスケアリーダーです。業界をリードする診断薬・機器、医療機器、栄養剤、およびブランド ジェネリック医薬品分野の事業および製品を含め、人々の生活に大きな影響をもたらす画期的な Abbott の技術は、ヘルスケアの広範な領域にわたっています。現在、世界 160 カ国以上で、約 114,000 人の社員が活動しています。Abbott (www.abbott.com)、LinkedIn (www.linkedin.com/company/abbott/)、Facebook (www.facebook.com/Abbott)、X (@AbbottNews)も合わせてご参照ください。

<富士レビオグループについて>

富士レビオグループは、H.U.グループの一員であり、臨床検査薬業界のリーディングカンパニーとして価値あるテクノロジーやバイオマーカー製品を提供する研究開発型企业です。ヘルスケア市場に新たな価値を創出し人々の健康と医療の未来に貢献していくことを使命とし、富士レビオ・ホールディングス株式会社

の傘下に、日本・米国・欧州を拠点としたグローバル体制を整え、お客様に高品質な製品をお届けしています。

私たちは業界をリードする大手グローバル IVD（In Vitro Diagnostics：臨床検査薬）メーカー様と、知見やノウハウおよびコアとなる原材料を共有することにより、様々なプラットフォーム上における検査ソリューションの開発から製造、供給までを担っています。詳細については、<https://www.fujirebio.com/>をご覧ください。

【本件に関してのお問い合わせ先】

<メディア関連の方>

広報/サステナビリティ部 広報課 TEL：03-6279-0884 e-mail：pr@hugp.com

<投資家・アナリストの方>

IR/SR部 TEL：03-6279-0926 e-mail：ir@hugp.com